

令和元年度
事業報告

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで

公益財団法人 秋田県国際交流協会

主な事業の実績

I 多文化共生社会の推進

1 外国籍県民のサポート

協会内に設置している「外国人相談センター」では、在住外国人等の総合相談窓口として、日常生活相談のほか出入国やDVに関すること等の専門相談を受け付けし、在住外国人の支援を行った。

また、地域外国人相談員や関係機関と連携し、外国人が暮らしやすい地域づくりに向けてネットワークの構築を図ったほか、秋田弁護士会と共催し無料相談会を開催するなど相談体制の充実に努めた。

(1) 相談対応

「母語で相談できる」という安心を保障し、個別のニーズに応じた細かな情報提供と、相談者自身の自己決定を前提にした適切な選択肢を提示した。

対応言語	受付時間
日本語、タガログ語	月～金 9:00～17:45
中国語、英語、韓国語	木曜日 13:00～15:00

※タガログ語は事前予約制

【相談受付件数】 277 件

(2) 地域外国人相談員配置事業（受託）

県が委嘱している地域外国人相談員と連携して相談体制の充実と強化を図り、外国人が暮らしやすい地域づくりを推進した。また、地域外国人相談員間で情報を共有するため連絡会議を開催するとともに、他県の相談体制の状況把握や広域連携を図るため、山形県国際交流協会主催の「相談員研修会」へ職員1名が参加したほか、各種研修会に職員を派遣して担当者の能力向上に努め、その研修内容を連絡会議等で共有し、相談員の能力向上に努めた。

【活動件数】 404 件

① 連絡会議（年3回実施予定）

【開催日時】 第1回：令和元年 7月8日（月）13:30～16:00

第2回：令和元年 11月27日（水）13:30～16:00

※第3回連絡会議については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

② 令和元年度外国人相談窓口担当者研修会

【研修日時】 令和元年 6月28日（金）13:30～15:30

令和元年 11月15日（金）13:30～15:30

(3) 生活情報誌「えいあいえい!!!」の発行

日本の介護保険制度についてやさしい日本語にし、併せて中国語、英語、韓国語、タガログ語に翻訳して発行した。また、一部バックナンバーをベトナム語で作成した。

【発行部数】1,800部（中国語／500部、英語／500部、韓国語／400部、タガログ語／400部）

【メール配信数】110通

【発行回数】1回（11月）

【配布先】日本語教室、行政及び教育機関、ネットワーク団体、民間集客施設、賛助会員等



(4) 災害時の外国人支援

大規模災害発生時における多言語での外国人支援を目的に、平成28年5月10日の秋田県との協定締結に基づき設置した「災害多言語支援センター」の周知及びセンターの運営整備のために、各市町村の災害担当者向けにメールマガジンを配信し、災害時の外国人支援に関する情報を提供した。

年度初めの市町村・消防本部防災担当課長会議及び市町村住基ネットワーク担当者会議に参加し「やさしい日本語」の活用について理解と協力を依頼した。

6月の地震の際はフェイスブックにやさしい日本語・英語・中国語・韓国語での注意の呼びかけを掲載し、在住外国人にも情報が届くよう配慮した。

また、秋田市総合防災訓練や、日赤防災キャンプに参加し「やさしい日本語」の周知活動をした。

2 国際理解の促進・人材育成

(1) AIA サポーターバンクの運営、ボランティアの確保

① AIA コミュニティサポーターの周知と利用促進

通訳・翻訳による在住外国人のサポート（災害時含む）や、外国の文化を日本語で紹介できる人材を登録し、要請に応じて派遣した。



マレーシアの伝統食を紹介



インドネシアの民族衣装紹介

A I Aコミュニティサポーター登録者数	149名
通訳・翻訳登録言語	英語、中国語、韓国語、スペイン語、タイ語、中国語（台湾）、ベトナム語、インドネシア語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、クメール語、ネパール語、ドイツ語、タガログ語、マレー語、アラビア語
文化紹介対象国	中国、タイ、韓国、インドネシア、ベトナム、ロシア、カナダ、コロンビア、ニュージーランド、ネパール、マレーシア、台湾、アメリカ、インド、オーストラリア、カンボジア、スーダン、スコットランド、スペイン、ツバル、ドイツ、パプアニューギニア、フィリピン、ブラジル、ペルー、アルゼンチン
通訳・翻訳依頼件数	42件
通訳・翻訳派遣人数	54名（延べ）
文化紹介依頼件数	10件
文化紹介派遣人数	38名（延べ）

② おはなし、イベントボランティア

日本語を上達させたい外国出身者の日本語学習サポートをするおはなしボランティア、及び協会事業をサポートするイベントボランティアの募集、登録を行い、活動を希望する依頼者に紹介した。

【登録者数】おはなしボランティア 98名、イベントボランティア 54名

【組合せ数】19組

(2) あきたのファミリー事業

県内で学ぶ留学生と交流するホストファミリーを募り、留学生に地域の一般家庭と交流する機会を提供し、日本や秋田の習慣、文化について理解を深めてもらった。一方、ホストファミリーにおいては、受け入れた留学生の母国のことを知る機会となり、相互理解の促進に寄与した。参加者同士の情報交換等も目的として交流会を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止した。

【募集時期】 通年

【ファミリー登録数】 79 家族

【組合せ数】 33 組

(3) 人材育成等

① AIA コミュニティサポーターを対象とした研修の実施


翻訳技術の向上を目指し、添削形式の翻訳研修を実施した。通訳を行うコミュニティサポーターを対象とした研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催を中止した。


翻訳 研修	目的	翻訳技術の向上
	研修期間	令和2年2月7日（金）～ 2月21日（金）
	対象言語	英語、中国語、韓国語、スペイン語、ロシア語
	研修内容	翻訳課題の通信添削 課題①外国人が日本で死亡した場合の手続き 課題②「日本のイスラーム」理解にむけて
	参加者数	14名

② 日本語学習支援

県内各地の日本語教室を訪問することで、開催状況及び抱えている問題の把握や地域で活躍できる人材発掘に努めた。

また、外国人労働者の受入れに備えた日本語講座として、外国人材受入れに関心を持つ企業担当者及び日本語指導に関心のある方、現在日本語指導をされている方等を対象にセミナーを実施し、外国人への日本語指導について理解を深めた。


日本語 指導者 研修 ①	開催日	令和元年6月20日（土） 13：00～16：30
	会場	秋田県庁第2庁舎 8階大会議室
	講師	仙台出入国管理局 審査部門 統括審査官 八木良幸氏 株式会社タカヤナギ 人事部マネジャー 鈴木大良氏 一般社団法人グローバル人財サポート浜松 代表理事 堀永乃氏
	研修内容	○「外国人労働者受入れ・共生のためのセミナー」 ・新たな在留資格「特定技能」について ・既に外国人を受入れている企業の状況について ・外国人との日本語コミュニケーションについて ・外国人の日本語指導や生活支援及び外国人材受入れの仕組みについてを総合的に学んだ。 

	参加者数	129名
日本語指導者研修②	開催日	令和元年11月5日（火）13：00～16：30
	会場	秋田市文化会館 7階 第6会議室
	講師	公益社団法人国際日本語普及協会 所属日本語教師新野佳子氏
	研修内容	○「職場のコミュニケーションに役立つ日本語講座」 職場のコミュニケーションに役立つ日本語支援や生活・習慣への適応支援をするための方法を学んだ。 
	参加者数	41名
日本語指導者研修③ (共催)	開催日	令和2年2月11日（火）10：00～15：30
	会場	大曲交流センター 講堂
	講師	国際教養大学 教授 伊東祐郎氏 国際教養大学 准教授 嶋ちはる氏 国際教養大学 准教授 左治木敦子氏
	研修内容	○「日本語指導者を目指す人および指導力向上を目指す人のための日本語講座」 基調講演：日本語教育を取り巻く現状と課題 養成講座：入門コース～日本語教育に関する基礎知識 経験者コース～授業のアイデアや工夫など 日本語教育に関する基礎知識や効果的な指導法について学んだ。
	参加者数	60名

③ 秋田県多文化共生セミナー

～「やさしい日本語」、使ってみませんか？～の開催

災害時だけでなく、日頃外国人の方と接するときに役立つコミュニケーションツールとして「やさしい日本語」について学ぶセミナーを実施した。

多文化共生セミナー	開催日	令和元年7月25日（木）
	会場	秋田県第2庁舎8階大会議室
	講師	弘前大学 人文社会科学部教授 佐藤 和之氏
	研修内容	「やさしい日本語」が生まれた経緯やその活用の仕方などについて学んだ。 
	参加者数	110名

(4) 異文化理解講座等の実施

県民の国際理解・異文化理解を深めるために、日本及び外国の特徴的な行事等をテーマに、その成り立ちや意義について紹介したり、体験したりする講座や交流会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

(5) A I A 訪問受入事業

職場訪問やインターンシップを希望する者を受け入れ、国際協力、多文化共生に対する理解を深めてもらうとともに、協会の事業内容の周知を図った。

【受入件数】 職場訪問 3 件、インターンシップ 5 件

【受入者数】 職場訪問 34 名、インターンシップ 10 名

II 民間団体等の活動の活性化

1 民間団体の育成・支援

(1) あきた国際活動民間団体ネットワークの推進

県内で国際交流や国際協力、多文化共生等の活動を行う団体に対し、「あきた国際活動民間団体ネットワーク」（以下「あきたエアネット」という。）への登録を促した。

ネットワーク団体から年に 1 回、活動報告書を提出してもらいその活動を把握した。

また、団体の連絡先や活動内容等をホームページ上で公開し、いつでも連携がとれる体制を整えるとともに、Facebook でもイベント等の周知を行い、広く県民に団体とその活動内容を紹介するよう努めた。

【登録団体数】 86 団体

(2) 助成事業

① あきた国際活動助成金

県内で国際交流、国際理解、国際協力等多文化共生を進める民間の団体を対象に、その活動に助成し、秋田県における国際化の一層の進展を図った。

【交付団体数】 7 団体

【助成金限度額】 8 万円／団体

【助成金総交付額】 530,000 円

② 海外移住者支援事業

南米移住者秋田県人会の活動を支援するため、県からの補助金により県人会の活動費を一部助成した。

【対象県人会】	国名	名称
	ブラジル	ブラジル秋田県人会 アマゾン地域秋田県人会
	アルゼンチン	在亜秋田千秋会
	パラグアイ	ピラポ秋田県人会

【交付額】合計 1,550,000 円


2 活動機会の提供

(1) あきた国際フェスティバル 2019

県民の誰もが気軽に参加できるフェスティバルを秋田市にぎわい交流館 A U で開催した。

県内の国際交流団体の活動紹介や在住外国人による母国紹介などを通じて、多くの県民が異文化に触れることができた。

(共催：独立行政法人国際協力機構 (JICA) 東北支部)

あきた国際フェスティバル	開催日	令和元年9月16日 (月・祝)
	会場	秋田市にぎわい交流館 A U
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ステージパフォーマンス (コロンビアの伝統的な音楽、ベリーダンス、ネパール南部の民族舞踊、ベトナムのバンブーダンス、タイの伝統舞踊と音楽、アフリカの演芸、インドネシアの伝統舞踊等) ○世界の文化紹介 ○国際交流団体の活動紹介 ○JICA活動紹介 ○クイズラリー
	ブース数	32ブース (国内外の国際交流・国際協力団体等)
	来場者数	2,597人
		

Ⅲ 国際交流の情報や機会の提供

1 国際交流情報の提供

(1) ホームページ、Facebook による情報発信・共有

ホームページや Facebook を活用し、迅速な情報発信に努めるとともに、多言語 (中国語、韓国語、英語) 対応により利用者の利便性向上を図った。

また、あきたエアネット加入団体が主催するイベント情報等を掲載した他、県民に国際交流、多文化共生、異文化理解に関する情報を広く提供した。

(2) 異文化交流スペースの運営管理

民族衣装や国旗、ユニセフライブラリー貸出の他、外国の文化を紹介する企画展示などを行った。

また、幼児を対象とした英語の絵本の読み聞かせなど、国際交流に関心のある県民が参加できるイベントを開催した。

県民と在住外国人が気軽に交流できる場として、毎週木曜日に「異文化交流サロン」を開催し、異文化理解が深められるよう努めた。

【参加者数】 述べ 134 名

【国旗貸出】 16 件

【民族衣装貸出】 10 件

2 海外諸国との友好交流

(1) 天津市青少年交流（受入）事業（受託）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 甘肅省技術研修員受入事業（受託）

本県と友好関係にある中国甘肅省から研修員を受け入れ、考古学技術等について研修を行うとともに、一般県民との交流を通じて国際理解を促進した。

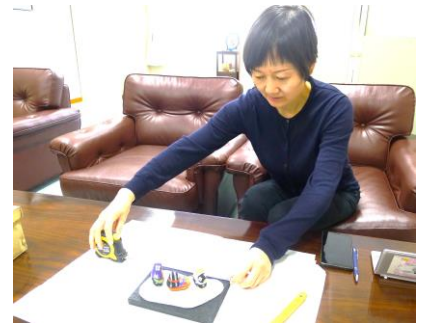
【受入期間】 約 1 ヶ月（9 月～11 月）

【受入人数】 1 名

【研修内容】 考古学技術等に係る業務

【主な研修先】 秋田県立博物館

秋田県埋蔵文化財センター



(3) 南米ネットワーク構築事業（受託）

在南米秋田県人会の次代を担う秋田と南米の架け橋として活動する人材の育成を目的に、南米からの研修員を受け入れ、日本語及び日本文化について研修を行うとともに、一般県民との交流を通じて国際理解を促進した。

【受入期間】 約 3 ヶ月（9 月～11 月）

【受入人数】 2 名

【出身国】 ブラジル、アルゼンチン

【研修内容】 日本語及び日本文化、専門産業技術

【主な研修先】 秋田大学、秋田県産業技術センター、

秋田県国際交流協会



(4) ロシア専門家受入事業（受託）

秋田県立循環器・脳脊髄センターにて週 3 回メディカルカンファレンス（センター内手術前会議）に出席し、手術室及びモニタリングルームから手術を見学。動脈瘤クリッピング術、脳動脈瘤、脳腫瘍、脳血管障害等の診断治療の見

学や手術ビデオによる手術例研修、動物を使った手術実習を行った。

【受入先】秋田県立循環器・脳脊髄センター

【受入期間】令和2年2月4日（火）～2月18日（火）

賛助会員に関する事項

(人・団体)

	平成31年 3月末	入会	退 会		令和2年 3月末	増減
			退会届	会費未納等		
個人会員	16	3		2	17	1
団体会員	37			4	33	△4
合 計	53	3		6	50	△3

理事会・評議員会の開催状況

1 理事会

(1) 第1回理事会

ア) 開催年月日

令和元年5月27日（月）

イ) 決議事項

- ①平成30年度事業報告の承認
- ②平成30年度計算書類等の承認
- ③秋田県国際交流協会活動プラン（案）の承認
- ④定時評議員会の招集

ウ) 報告事項

- ①理事長等の職務の執行状況

エ) 出席状況

理事7名中5名出席

(2) 第2回理事会

ア) 開催年月日

令和元年6月13日（木）

イ) 決議事項

- ①理事長・副理事長・常務理事の選定承認
- ②理事への使用人職務の委嘱承認

ウ) 出席状況

理事7名中5名出席、監事2名中1名出席

(2) 第3回理事会（書面開催）

ア) 決議があったものとみなされた年月日

令和元年7月19日（金）

イ) 決議があったものとみなされた事項

①評議員会の決議の省略

②評議員会で決議すべき事項の承認

・ 評議員1名の選任

(2) 第4回理事会

ア) 開催年月日

令和2年3月5日（木）

イ) 決議事項

①令和2年度事業計画案の承認

②令和2年度収支予算案の承認

③資金調達及び設備投資見込みの承認

④事務局長の選任

ウ) 報告事項

①理事長等の職務の執行状況

エ) 出席状況

理事7名中6名出席、監事2名中2名出席

2 評議員会

(1) 定時評議員会

ア) 開催年月日

令和元年6月13日（木）

イ) 決議事項

①平成30年度計算書類等の承認

②理事・監事の選任

ウ) 報告事項

①平成30年度事業報告

②令和元年度事業計画及び収支予算

エ) 出席状況

評議員7名中4名出席（理事7名中2名出席、監事2名中1名出席）

(2) 第2回評議員会（書面開催）

ア) 決議があったとみなされた日

令和元年7月30日（火）

イ) 決議があったとみなされた事項

①評議員1名の選任